

第 490 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

1 日 時

令和 7 年 12 月 5 日（金）13 時 30 分～14 時 30 分

2 場 所

いわて若者カフェ（岩手県公会堂地下）

3 出席者

(1) 委員（5名）

相墨 生恵	委員
五十嵐 のぶ代	委員
斎藤 謙	委員
高橋 いわ子	委員
藤原 猛	委員

(2) 県側（2名）

若者女性協働推進室

特命参事兼青少年・男女共同参画課長	木村 幸地
主任主査	浅沼 公紀

4 会議の概要

開 会

事務局（浅沼主任主査）の司会により開会。

(1) 審議会成立

事務局から、5名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第23条第2項の規定（委員の半数以上の出席）に基づき、審議会成立を報告。

(2) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほか、会長の指名により相墨委員とされた。

(3) 議事（要旨）

【事務局】

条例第10条第1項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項（図書類5冊）を説明。

— 各委員審査 —

【高橋委員】

4冊とも指定でお願いします。

4冊とも、男女の性的な描写が露骨に表現されていた。

青少年の目に触れさせたくない。他にも青少年たちの目に触れたら危ないと思う記事が多くあった。青少年にはふさわしくないと思います。

【藤原委員】

4冊指定でお願いします。

1番と4番は初めて聞くタイトルの本であったが、中身を見ると青少年にはふさわしくない内容であった。1～4番全ての本に共通するのが袋との写真が特に青少年の目には触れさせたくないと感じました。

今回は全ての本に共通するのが性的な表現が増えていると感じましたので、全冊指定でお願いします。

【齊藤委員】

4冊とも指定でお願いします。

1番と4番に関しては表紙を見ただけで青少年は反応するのではないかと思う。表紙だけではなく、中身も裸の写真が多く、青少年にはふさわしくないと感じました。

2番と3番に関しては、前からある本ではあるが、写真を見ただけでも青少年の目にはふれさせたくないと感じました。文章でも読めば性的なもののが多かったと感じました。

全冊指定でお願いします。

【相墨委員】

全冊指定でお願いします。

1番は水着の写真等もあるのですが、どれも健康的な写真ではなく、盗撮ではないかと思うものも多かった。それを青少年が見ると興味をもってしまい、犯罪の入り口になってしまうのではないかと思います。

これは全ての本に共通するのですが、途中のコマーシャル的に掲載されているものが体にいいものなのか等、疑問に感じました。

2番と3番に関しては、一般的な雑誌ですが、写真や反社会的勢力の記事が青少年にはふさわしくないと感じました。

3番の雑誌には歌舞伎町の記事が掲載されており、青少年の興味を引きそうかなと思いました。ですが、内容があまりいい面ではない部分ではなかったので、青少年には良くないのかなと思いました。

4番については全て見ていて恥ずかしく感じました。

【五十嵐委員】

皆さんと同じで全冊指定でお願いします。

日本で初めて女性の総理大臣が選出されたということもあり、そろそろ女性をおもちゃ扱い、軽視するような表現は避けるべきなのではないかと感じています。

幼いころから女性に対して今回の雑誌のような表現に触れる機会が多いほど現在問題となっているジェンダーや夫婦別姓であるような問題にもつながっていくのではないかと思います。女性の生きにくい環境を作っているのではないかと思います。

4番の雑誌は女性ばかりが掲載されていますが、男性や少年が多く掲載されている雑誌もあると思います。女性差別だけではなく、社会全体が性の差別のない状態になっていくのが理想だと思います。そういうことでは審議会委員の我々が審議会で審議する必要があると思っています。

【事務局】

1～4番、全て指定という結論といたします。

(4) その他

事務局から、下記について情報提供を行った。

- ・ 今年の立入調査の状況について

審議会委員署名

会長

委員
